平成27年度事務事業評価シート（平成26年度実績）

事務事業コード	030301090	予算コード	01081290
事務事業名	乳児家庭全戸訪問事業		
担当課	保健センター		
根拠法令等	法定受託事務 ■法律・政令・省令 児童福祉法		

従事人員（人）	
正規職員数	0.01
嘱託職員数	0.7
臨時職員数	0.36
歳出（千円）	
人件費総額	3,069

投入コスト（千円）	
国庫支出金	0
府支出金	2,953
市債	
その他	
一般財源	2,345
減価償却費	0
事業費	2,229

評価	評価点
有効性	A
効率性	B
妥当性	A
受益者負担	該当なし
緊急性	B
公的関与	A
実施主体・委託化	B
他の事務事業との関連	A
透明性	A
財政健全化計画	該当なし
財政健全化の取組	該当なし
改革改善プラン達成度	該当なし

一次評価	B

育児環境の変化や長引く不況の下、子育て世代の悩みや不安は増大している。保護者ならば誰もが、児の健やかな成長を願うものであり、そのために各家庭に合った専門的サポートを提供しなければならないのが行政の責務である。それと同時に虐待やその恐れを把握することができる貴重な機会でもあり、事業が果たす社会的意義は極めて大きい。

事務事業類型	運営事業	評価区分	
実施手法	一部委託		

フルコスト（千円）	5,298
市民1人当りコスト（円）	52

対象

特定の市民　対象数 759

４か月までの乳児のいる家庭

事業の内容

４か月までの乳児がいる家庭を助産師等の専門職員により全戸訪問し、育児等に関する情報提供や指導を行う。Ｈ２３年度４・５月は準備期間で６月から訪問開始。

事業の目的

子育てに悩む親の支援を行い虐待予防や早期発見につなげる。

活動指標	H26実績
全戸訪問対象者数	759.0

成果指標	H26実績
訪問指導人数	720.0

コスト指標	H26実績
訪問一人あたりのコスト	7,538.0

事務事業実施内容

平成23年度6月より家庭訪問を開始した。年々出生数が減少し、平成26年度の訪問対象乳児人数は759人となった。内、720人の家庭訪問を実施。